

『非営利法人の運用担当と役員のための資産運用入門』

(実践) 非営利法人の運用担当と役員が押さえるべき運用知識とスキル

～ インフレに負けない安定収益と持続可能な運用管理体制のために ～

本セミナーは10月17日(金)、10月22日(水)、10月29日(水)の 3 回シリーズとして配信したオンラインセミナーを収録して編集した内容で資産運用入門編としては初のオンデマンドセミナーとなります。

インフレ・物価上昇、少子高齢化、日銀の政策転換、国際政治・経済の不確実性の増大など、法人の資産運用は従来にも増して難しい意思決定を迫られるようになりました。このような困難な時代にあっても、**インフレなどに負けない安定収益確保と長期資産保全に実効性の高い運用の考え方・手法の確立**、更には、**組織としての規律・説明性、持続可能性が担保できる運用管理体制の導入**がこれからの法人運営にとって急務になっています。副読本「**非営利法人のための資産運用入門**」を判りやすく解説し、法人の**運用担当と役員が押さえるべき実践的な知識とスキルについて学べる絶好の機会**です。広く法人資産運用に関わる役職員の皆さまのご受講をお待ちいたしております。

- ◇ 視聴期間 2026年1月15日(木)0:00～2月14日(土)23:55まで
- ◇ 視聴時間 約8時間（期間内ならいつでも、何度でも、途中からでも、ご自宅で帰宅後や休日でも視聴可能。時間が取れない方は1.5～2倍速での視聴も可能。
- ◇ 受講料 会員 16,500円 非会員 25,000円（税込、別途副読本代 2,816円(予定価格)）
- ◇ 定員 50名（定員になり次第、締め切らせていただきます。

※同一法人で複数名のお申込みの場合、受講料は上記金額×人数分となります。

※2024年10月刊行の副読本「非営利法人のための資産運用入門」を使用いたします。



第1回 講師：梅本 洋一 先生

「インフレ対応型の法人資産運用のモデル事例」

- ・インフレ対応できていない資産運用とは？
- ・インフレ対応型の法人資産運用の事例（基本ポートフォリオ、ETF（上場投資信託）、投資方針書 他）

第2回 講師：梅本 亜南 先生

「運用担当と役員が抑えるべき運用基礎知識」

- ・ETF（法人運用事例）とその背景にある運用理論と実証データ

第3回 講師：梅本 洋一 先生

「運用担当と役員が押さえるべきポートフォリオマネジメントのスキル、運用人材の確保と育成問題」

- ・核となる資産と核とならない資産
- ・（基本）ポートフォリオの設計とそのメンテナンス・運用人材の確保と育成

梅本 洋一 インディペンデント・フィデュシャリー株式会社 代表取締役 法人資金・投資管理アドバイザー

1990 年野村證券(株)、(株)アセットマネジメント・ラボラトリーを経て、2008 年 12 月インディペンデント・フィデュシヤリー(株)を設立。財団・社団法人、大学法人等の資金運用ガバナンス等のコンサルティングに特化。(公財)公益法人協会 公益法人資産運用研究会 の委員・事務局主査、非常利法人資金運用研究会の事務局長を兼務。主な著書に『非常利法人のための資産運用入門(仮題)』(公益法人協会 2024)がある。

梅本 亜南 インディペンデント・フィデュシヤリー株式会社 法人資金・投資管理アドバイザー

2021 年国際基督教大学卒業。運用理論やデータ分析を強みに、財団・社団・学校などの非営利法人向けの投資アドバイザーとして活躍。『資産運用アンケート2023』（公益法人協会 2023）や書籍『非営利法人のための資産運用入門』（公益法人協会 2024）においてもデータ分析を担当。

- ▼ 受付後、請求書をメールにて送信しますので必ず入金予定日をご返信ください。受講料は請求書到着後速やかに指定の口座へお振込みください。（受講料はお振込みのみの取り扱いとさせていただきます。）
万一、受講開始までにお振込みできない場合は必ずご一報ください。
- ▼ ご返信メール確認後、資料は郵送で、視聴 URL 及びID、パスワードは、メールにて送信します。
- ▼ 資料を受け取られた方は、キャンセルをすることが出来ません。
- ▼ ご本人が受講できない場合は、代理受講が可能です。代理受講の場合は必ず事前にお知らせください。
- ▼ おひとり様・一端末でのご受講をお願い申し上げます。
(ログインID・パスワードの共有はご遠慮ください。)